

マルチブーム解体仕様機

APPLICATION & ATTACHMENT



ハイリフトフロントは、傾斜地、ガラ上での作業は禁止です。作業は水平堅土上で行ってください。また、いずれのフロントにおいても、機械の作業範囲や破砕した物体の飛来などにより、作業員に危険が生じるおそれのある範囲の現場には、運転者以外の作業員が立ち入らないように柵やカラーコーンなどの設置が必要です。

ZAXIS350LCK

■ 型式	ZX350LCK-6		
	202 kW (275 PS)		
■ エンジン定格出力	202 kW (275 PS)		
■ フロント	ハイリフト仕様	ツープースブーム仕様	バックホウ仕様
■ 作業高さ (アーム先端ピン)	23 m	13.4 m	10.9 m
■ 運転質量 (アタッチメント付き)	46,000 kg	46,300 kg	41,100 kg
■ アタッチメント装着可能質量	2,600 kg	4,000 kg	3,890 kg

解体作業のニーズに応える、次世代排出ガス適合機。



特定特殊自動車
排出ガス2014年基準
適合車

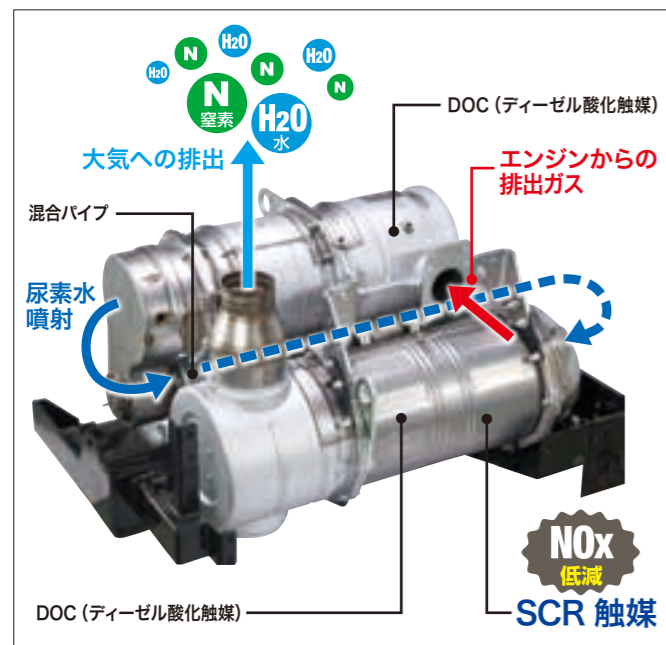
国土交通省
低騒音型建設機械
指定機

右写真は、ZX480LCK-5Bです。

環境への配慮

NOxを大幅削減する「尿素SCRシステム」 NEW

環境規制が強まるなか、NOxを削減する「尿素SCRシステム」は、次世代のディーゼルエンジンに必須のシステムです。エンジンからの排出ガスは、連結パイプ内で噴射された尿素水と混じり合い、SCR触媒で無害な水と窒素に還元され、クリーンな排出ガスとなります。



●マフラフィルタレスで、メンテナンスが容易 NEW

従来機で使用していたマフラフィルタ(PM除去フィルタ)を廃止しました。マフラフィルタの定期的な清掃や交換が不要となり長期的な保守管理費用の低減につながります。

●尿素水の残量はモニタで確認可能 NEW

尿素水の残量は、燃料とともにマルチモニタでいつでも確認できます。作業の状況に合わせて、事前に補給することが可能です。なお尿素SCRシステムは、作業中も性能を保つための再生制御が自動で働き、NOx削減の効果を持続します。



メンテナンスフリーのプレクリーナを標準装備

プレクリーナで大きなダストをキャッチし、捕集したダストを自動排出します。取り込まれる空気中の不純物を低減し、エアクリーナの交換時期を延長します。



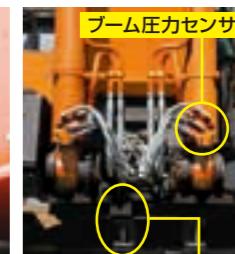
安全性

転倒防止警報装置を搭載

専用モニタ(フロント選択機能付き)

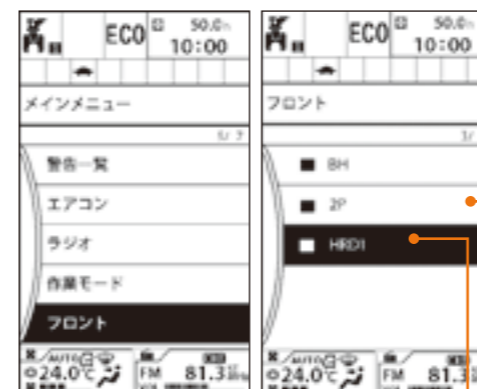


検出装置



旋回角度検出装置

車体安定性が低下する旋回角度およびブーム角度になると、アイコン点滅と警報音でオペレータに知らせます。



負荷率レベルメータ

ブーム角度

ブーム角度警報



モニタであらかじめフロントモードにセットされている解体フロントを選択でき、作業状態および警報をアイコンの点滅とブザーで知らせます。

ツープースブームフロント選択時

ハイリフトフロント選択時

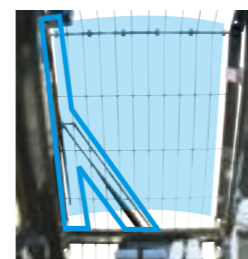
負荷率

解体専用キャブ: 視界性・清掃性を向上



フロントガラスと天窓ガラス一体化(赤枠部分)により、上方視界を拡大。作業装置を切れ目なく確認することができ、作業効率の向上が図れます。

また、フロントガラスおよび天窓ガラスには、平行リンク式ワイパ(青枠部分)を採用し、従来の大型ツインワイパに比べ拭き取り面積(水色部分)を拡大しました。ほこりの多い現場でより良好な視界が確保できます。



ISO規格のOPGレベルIIや労働安全衛生法第153条に適合したヘッドガードです。落下物からオペレータを保護する安全性の高い構造です。さらに、フラットバーガードを採用。放射状に配置したことでキャブ内からの視界性を確保しました。フロントガラスとガードのすき間は、150mmと広く清掃が容易になりました。

OPG:Operator Protective Guards (オペレータ保護ガード)

開閉可能なトップガード



トップガードを開閉式としました。天窓ガラスに付着したほこりや水滴による汚れを容易に拭き取ることができます。清掃性が容易になった天窓ガラス、平行リンク式ワイパで常に良好な視界を確保できます。

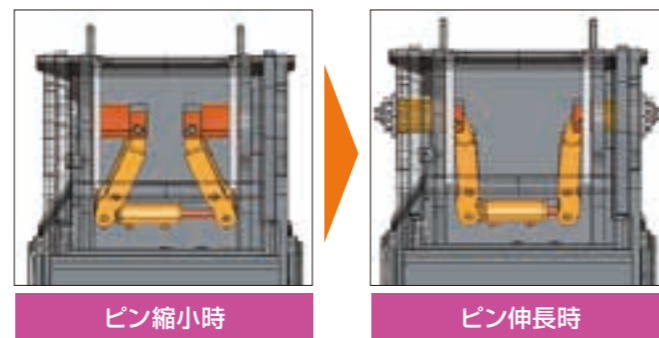
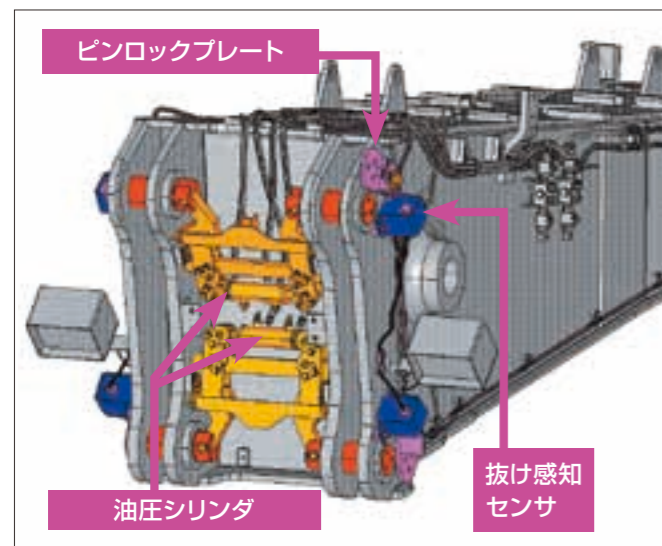


掲載写真は、お客様が装着した装備品が含まれています。

分解輸送性

フロント油圧着脱装置の標準装備

フロント油圧着脱装置により、高所でのピンの抜き差しが不要。さらに抜け感知センサを装備したことでフロントが締結されていることの確認ができます。



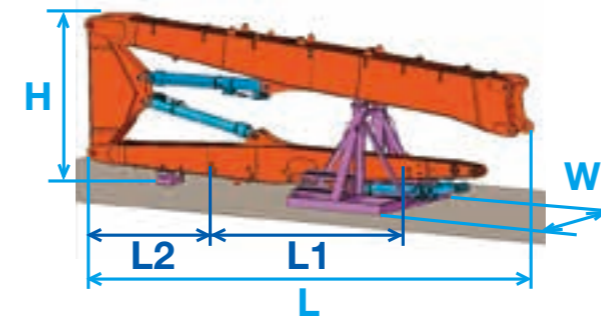
ピン合わせが容易な構造で、大幅に作業時間を短縮。

輸送寸法・質量 (本体)

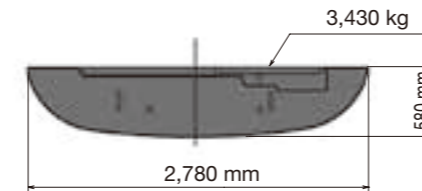
	長さ mm	高さ mm	幅 mm	質量 kg	ハイリフト 仕様	ツーピースブーム 仕様	バックホウ仕様
本体 (ロアブーム付き)	7,600	3,350	3,190	32,800	○	○	○
カウンタウエイト							
ウエイト	2,950	1,260	730	7,600	○	○	○
追加ウエイト	2,780	490	580	3,430	○	○	

輸送寸法・質量 (フロント、輸送用置き台設置時)

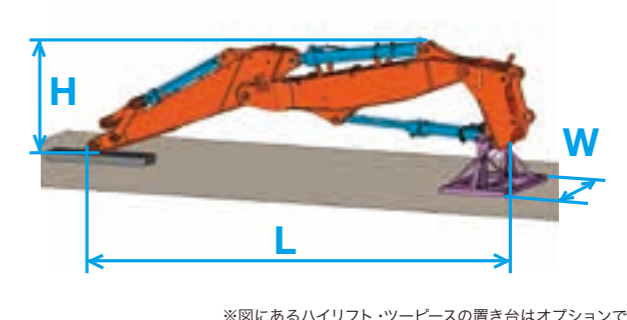
ハイリフト仕様置き台設置時



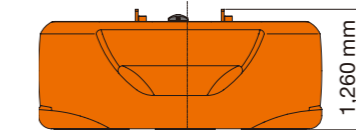
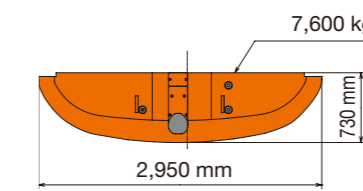
● 上乗せウエイトカウンタウエイト 3.4t



ツーピースブーム仕様置き台設置時



● ベースカウンタウエイト 7.6t



※図にあるハイリフト・ツーピースの置き台はオプションです。



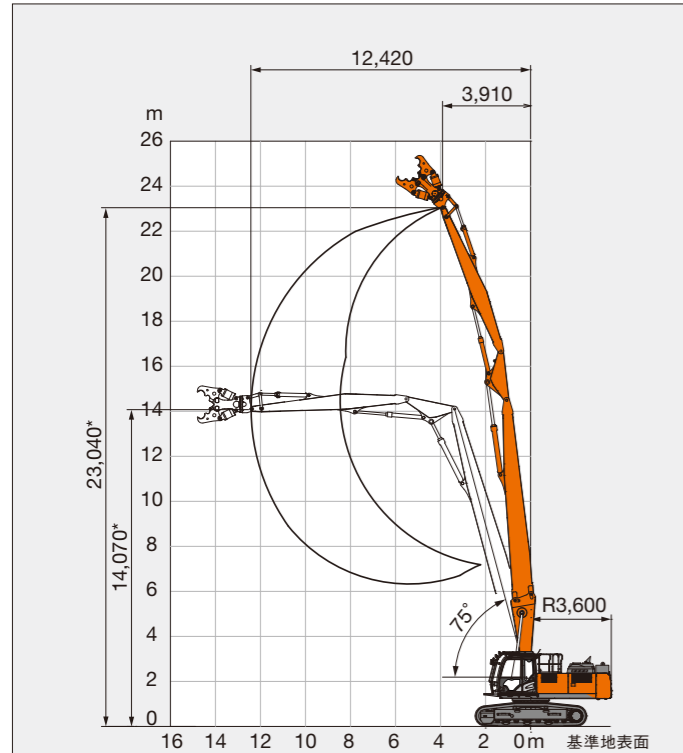
機種	マルチブーム解体仕様機	
	ZX350LCK-6	
フロント仕様	23 m ハイリフト仕様	13.4 m ツーピースブーム仕様
L: 全長	mm 9,250	8,390
H: 高さ	mm 3,320	2,470
W: 幅	mm 2,450	1,800
L1: 接地長さ	mm 4,970	8,390
L2: 長さ	mm 2,680	-
フロント質量	kg 7,225	6,090
置き台質量	kg 625	240
全体質量	kg 7,850	6,330

SPECIFICATIONS

■ 作業範囲図

ハイリフト仕様

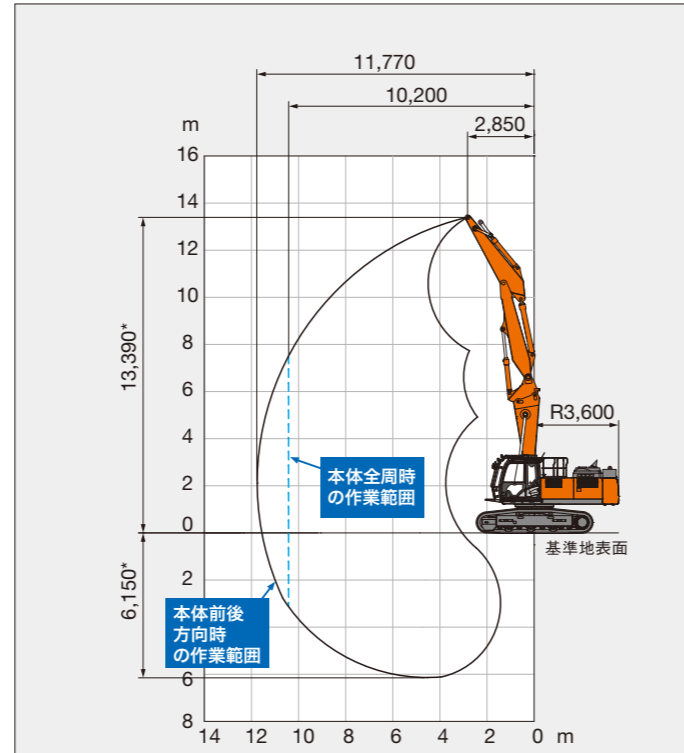
単位：mm



〈注〉*印はシューラグ高さを含みません。

ツーピースブーム仕様

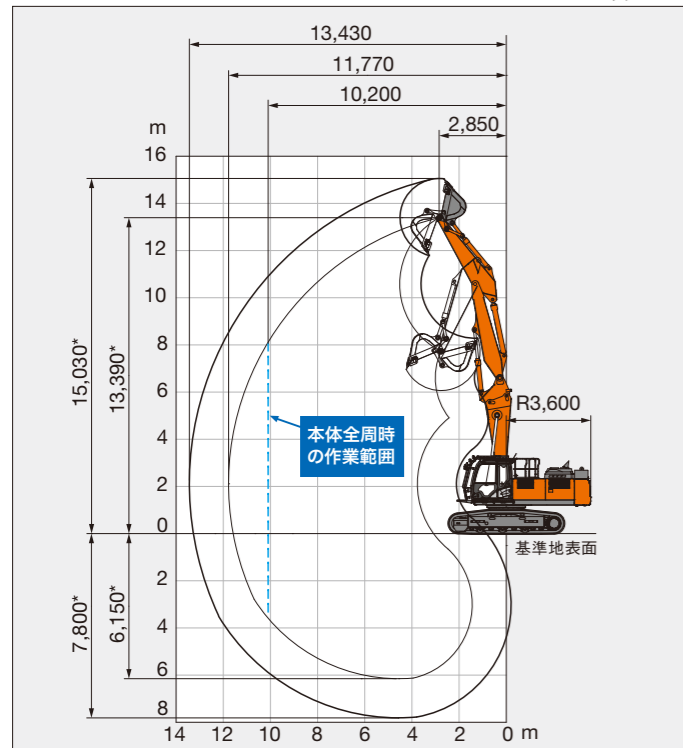
単位：mm



〈注〉*印はシューラグ高さを含みません。

ツーピースブーム仕様 (バケット付き)

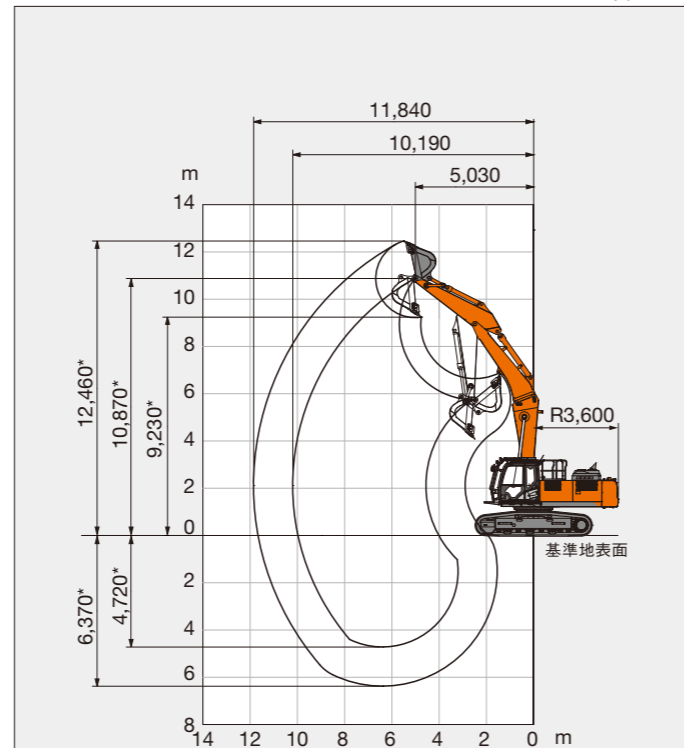
単位：mm



〈注〉バケット付きでも「本体全周時の作業範囲」は同じです。
*印はシューラグ高さを含みません。

バックホウ仕様

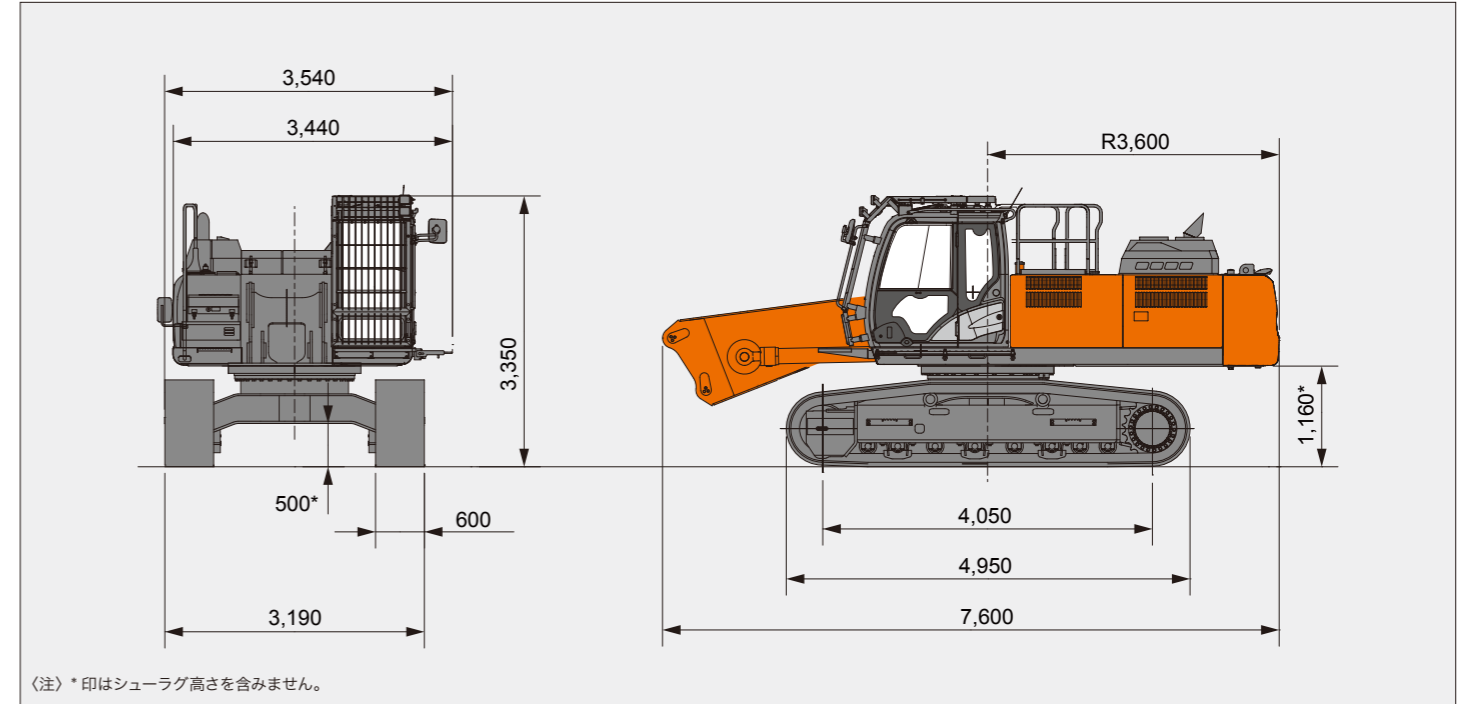
単位：mm



〈注〉*印はシューラグ高さを含みません。

■ 寸法図

単位：mm



〈注〉*印はシューラグ高さを含みません。

機種	ZX350LCK-6		
	ハイリフト仕様	ツーピースブーム仕様	バックホウ仕様
エンジン名称	いすゞ AQ-6HK1X		
エンジン定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 202/1,900 (275/1,900)		
回転速度	min ⁻¹ (rpm) 9.7 (9.7)		
走行速度 高/低	km/h 5.0/3.2		
燃料タンク容量(軽油)	L 630		
尿素水タンク容量	L 70		
運転質量 (アタッチメント付き) ※	kg	46,000	46,300
接地圧	kPa	93	93
アタッチメント装着可能質量	kg	2,600	4,000
排出ガス規制届出情報			
特定特殊自動車の車名および型式	日立 DDQA		
特定原動機の名称および型式	いすゞ 6HK1XDQA		

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

※運転質量はアタッチメント装着可能質量を付加した数値です。

SPECIFICATIONS

■ 装備品一覧表

○：標準装備 ●：オプション -：設定なし

機種		ZX350LCK-6		
フロント仕様		ハイリフト仕様	ツーピースブーム仕様	バックホウ仕様
上部旋回体	強化型専用フレーム（センタフレーム、キャブ6点支持）	○	○	○
	ボア UP ブームシリンダ	○	○	○
	ブーム落下防止弁	○	○	○
	旋回体アンダカバー（強化型）	○	○	○
	フレクリーナ付きエアクリーナ	○	○	○
	後方監視カメラ	○	○	○
	拡声器	○	○	○
	給脂装置（電動グリースガン）	○	○	○
安全装置	セレクトバルブ式マルチレバー（4way）	●	●	●
	転倒防止警報装置	○	○	○
	旋回警報装置	●	●	●
配管	走行警報装置	●	●	●
	ブレーカ、破碎機共用配管	○	○	○
	フロント油圧着脱配管	○	○	○
	アタッチメント速度切替え配管（2速切替え）	○	○	○
	パイロットアキュムレータ	○	○	○
	アシスト配管（AFL 操作）	●	●	●
	アシスト配管（ペダル操作）	●	●	●
キャブ	散水配管（電動 ON-OFF 弁、ドレン回路付）	●	●	●
	解体専用キャブ※（6点支持、OPG レベル II ガード付き）	○	○	○
	メカサスペンションシート	○	○	○
	キャブ上作業灯（2灯）	○	○	○
	キャブ前ステップ	○	○	○
室内装備	折り畳み式キャブ横ステップ	○	○	○
	DC 12V 電源ユニット	○	○	○
下部走行体	トラックアンダカバー	○	○	○
	走行モータカバー（強化型）	○	○	○
	600 mm トリプルグロースチャー	○	○	○
	トラックガード（3個）	○	○	○
カウンタウエイト	分割型カウンタウエイト	○	○	○
フロント（共通）	ロアブーム	○	○	○
	ブーム作業灯（両側、カバー付き）	○	○	○
	ブーム角度計	○	○	○
	集中給脂配管	○	○	○
	フロント油圧着脱装置	○	○	○
	作動油飛散防止プロテクタ（高压ホース）	○	○	○
ハイリフトフロント	ハイリフトフロント	○	-	-
	缶物 A リンク	○	-	-
	補強付き B リンク	○	-	-
ツーピースブームフロント	ハイリフトフロント置き台	●	-	-
	ツーピースブームフロント	-	○	-
	缶物 A リンク	-	○	-
	強化型 B リンク	-	○	-
バックホウフロント	ツーピースブームフロント置き台	-	●	-
	バックホウフロント	-	-	○
	缶物 A リンク	-	-	○
バケット	強化型 B リンク	-	-	○
	バックホウフロント置き台	-	-	●
	1.40 m ³ バケット（フル補強）	-	●	●

※労働安全衛生法第153条ヘッドガードに適合しています。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。機械の色および内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。機械を離れるときには、必ず作業装置を接地させてください。
- 機体質量3トン以上のバケットを装着した建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用）運転特別教育」の受講が必要です。
- 機体質量3トン以上のブレーカ、鉄骨切断機（鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）の運転には、「車両系建設機械（解体用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（解体用）運転特別教育」の受講が必要です。（平成25年7月1日、労働安全衛生規則改正による）
- 「ZAXIS」は、日立建機（株）の登録商標です。

日立建機株式会社

東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015
 営業本部 ☎ (03) 5826-8150
www.hitachicm.com/global/jp

日立建機日本株式会社

埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004
 営業本部 ☎ (048) 933-5509
japan.hitachi-kenki.co.jp



お近くの販売店および講習所を
 検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
 ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ